

CREA

読者プレゼントもいっぱい!
創刊30周年記念号

クレア

crea.bunshun.jp



楽しい理由がたくさんありました

だから、ひとり温泉。

温泉好き22人に聞きました
あの人の行きつけ
ひとり温泉宿

この味を求めてやってきました
一日中眺めていたい絶景
効くお湯に出会う



PEOPLE
高橋一生

47都道府県

ひとりにいい
温泉宿
128

FEBRUARY
MARCH

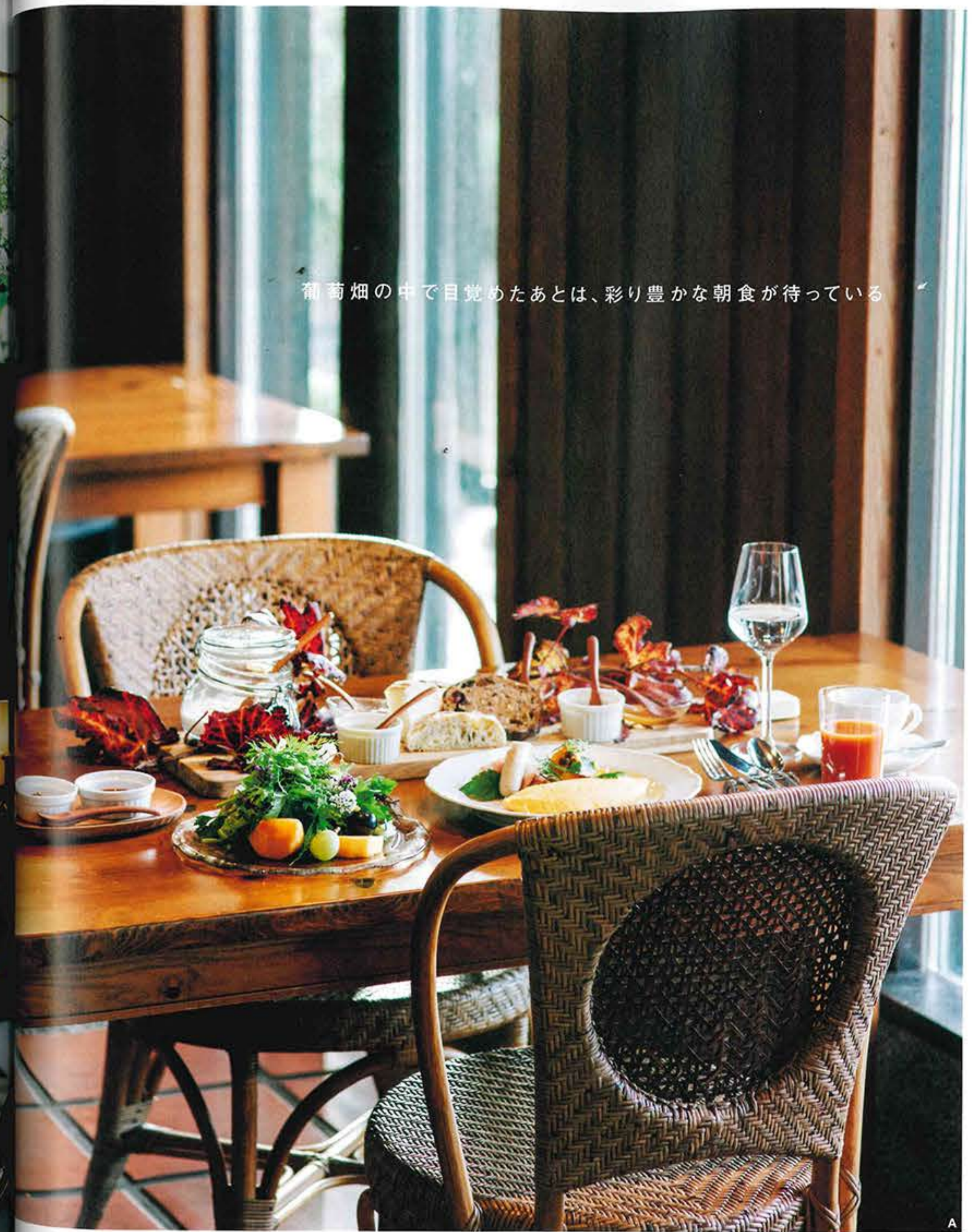
2・3

2020 VOL.360

4. この味を求めてやってきました。

ワイナリーにオープンした新しい
温泉オーベルジュに、蟹や牛肉、冬に嬉しい名物鍋。
ひとりでこそ満喫できる美食の宿にご案内。

葡萄畑の中で目覚めたあとは、彩り豊かな朝食が待っている



A 地元産フルーツで作る自家製コンフィチュールや、露地で育てた濃い旨みのトマトのジュースなど、新潟の恵みがたっぷりの朝食。畑で摘んだ葡萄の葉が食卓を彩る。B ワイナリーの敷地のあちこちにハーブが自生し、その花や香草は朝食のサラダに登場。C 600坪の葡萄畑に面したホテル。朝は畑でランニングする人も。D・E 石窯で焼き上げるベーカリー。香ばしいクラスト（皮）に感動。F おしゃれなタイルはスペインで特注。G 初年度からすべてのヴィンテージが眠るワインの貯蔵庫。ワイナリーツアーで見学可能。¥1,500(要予約)

N°12 海に臨む異国情緒漂うワイナリーステイ
Winestay TRAVIGNE 新潟・新潟市西蒲区



H・J 思わず上りたくなるエントランス横の階段。上質だけれど華美ではなく、ホテルというよりプライベートなゲストルームに招かれたような空気が満ちる。I 客室のネーミングはどうぶつシリーズのワイン名が由来。K 海を感じるブルーが基調の客室「いっかく」。L やさしくとろりとした温泉は、2つの自家源泉。日中は日帰り入浴施設として地元の人も利用するが、朝イチ(6:00~10:00)は宿泊者限定。写真は貸切のガーデンSPA。宿泊者 ¥3,000/2h



Winerystay TRAVIGNE
 ①新潟県新潟市西蒲区角田浜1661 ☎0256-77-5460
 ひとり料金/1泊2食付き ¥38,000~ ひとり対応/通年可
 ●JR新潟駅より無料送迎で約50分(要予約)
 ◎data>>p.113



海と大地の恵みを新潟のワインとともにいただく



A 木をふんだんに使ったレストラン。B ワインペアリングは6グラス ¥4,000。写真は冬のディナーの一皿で、あんこうのフィレと煮凝りに、酸味をきかせたあんこう出汁のソースを添えて。ミネラルと果実味をたたえたアロマティックなワイン「アルパリーニョ」と見事に呼応。C 新潟らしく米の衣で揚げた南蛮海老(甘海老)を伝統的なビスケットソースと複雑なスパイス使いで味わう一皿。少し温度を上げたスパークリングと合わせて。D 新潟オマージュの遊び心をきかせた先付。E 葡萄の枝や葉と一緒に炭火焼きした真鴨。F ジャズのように自由な発想で造ったどうぶつシリーズや、クラシック音楽のように骨格のあるワイン「サブル」など。G 熟成庫で仕上がりを見る醸造家の掛川史人さん。

には見えませんが、風が運ぶ潮の香りと波音が海辺に近いことを教えてくれる。ここは新潟の角田浜。その丘陵に広がるのは、見渡す限りの美しい葡萄畑。「カーブドッチがワイナリーを開いたのは20年以上前。以来、ワインだけではなく、ワインに寄りそう食や温泉、この地の恵みを存分に享受できる施設を増やしてきました」と話すのは醸造家の掛川史人さん。最新の施設「トラヴィー

ニユ」は、より深くワイナリーステイを堪能するために生まれたホテルだ。窓を開ければすぐ目の前は葡萄畑で芳醇なワインを育む土の香りが体をやさしく包み込む。ここでのお楽しみはたくさん。ワイナリーツアーに参加してワイン造りの真髄に触れたり、買い物やランチを楽しんだり。温泉に浸かって、ポタニカルなアヴェエダのSPAでリラククス。ベッドでお昼寝しても、佐渡島を眺めに浜辺まで散歩してもいい。滞在中の選択肢がたくさんあるからこそ、自由気ままなひとりにステイに相応しい。ディナーはホテルの開業に合わせて一新したレストランへ。フレランチの名店、ル・ブルギニオンで修業したシェフが繰り出す10皿のコースはすべて、新潟の旬と地の魅力を捉えたもの。6種のグラスが楽しめるワインペアリングもぜひ。漁師から直に買い付けたあんこうは「アルパリーニョ」で味わい、新潟ジビエの代表格・真鴨は砂地という名のワイン「サブル」を合わせて。潮風にあたって育まれたワインの煌めくミネラル感が日本海の幸をこよなく引き立て、骨太なワインがジビエの旨みを増幅させる。翌朝の食卓にも葡萄の葉や畑のハーブが添えられて、最後までワイナリーを肌で感じられるはず。土地のパワーが詰まったワインと温泉にひとり浸って満たされて、明日からもがんばれそう。

